



Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

IMP D支部

Heart Net

労使協議報告会広報

三越伊勢丹グループ労働組合 三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 内線 801-23-911 外線 03-5273-5165

IMP D支部のみなさん、2024年12月賞与要求（案）について、メンバーズ VOICE の参加、または動画のご視聴と多くの方の声をいただきありがとうございました。

11月15日（金）に労使協議会を開催し、組合の要求に対し、会社より満額回答をいただきました。

- 開催日時：11月15日(金)17:00～
- 開催場所：MI 西新宿ビル 8階会議室
- 参加者：(会社) 手塚・長島・松永・中島・中務（敬称略） (組合) 田中・鶴見

# 2024年12月賞与 交渉終結！

手塚社長

田中執行委員長



## 会社より満額回答

### <12月賞与 VOICE のメンバーの声 抜粋>

- ・営業利益が到達していない中、賞与が支給表通りになることはありがたい、下期は今以上に仕事を頑張らないといけないと改めて思った。
- ・営業利益が厳しいと思っていたが仕事量が昨年以上になっているので今回の賞与はありがたい。
- ・賞与に関しては、7億円と言う目標がストレッチすぎる感じはある。

### <田中支部執行委員長よりコメント>

2024年12月賞与は、業績推移や今後の見込みなどを踏まえ、支給表通りの要求をおこない、その上で満額回答を頂きありがとうございました。

今期 IMPD は、7億円という大きな営業利益目標を掲げ、取り組みがすすめられています。また、IMPD が目指す方向性として、グループ連邦の更なる推進、外部建装の拡大など、より一層の業績の拡大を目指しています。そういった中で、これらに取り組むメンバーの皆さんの働く上でのモチベーションの一つは、賞与を含む処遇全般にあると考えています。

組合としては労使間でも、引き続き連携しながら、より納得性のある賃金制度の整備に向け検討をおこなってきます。

最後に、組合活動としても、より働きやすい環境も含めて重視し、現場活動に力を入れて、合わせて、取り組んでいきますので引き続きよろしく願いいたします。

本日はありがとうございました。

### <手塚社長よりコメント>

会社側の賞与回答としてすべて要求通りに同意させていただきました。

9月までの業績は予算未達の結果となっていますが、上期中の工期の遅れ分を下期に計上できることや全体的な利益率の見直しをおこない、当初通り、営業利益目標7億円は変更せずに目指していきます。

今回の12月賞与 VOICE の声を踏まえコメントさせていただきます。

今期の営業利益目標の7億円が高いのではないかといった意見がありました。

営業利益については、業界標準の利益率などを踏まえると、決して目標が高すぎることは無いと考えており、その水準の意味合いなど、経営として従業員のみなさんへの説明が不足しているのではないかと感じています。

当社は利益率が業界の中でも比較的安く課題と捉えています。その要因は、受注するときの業務フローや受注基準が明確になっていないことなどが問題であると考えています。

今後はそれらを見直して業界水準以上を目指していきたいと思っています。

経営は「IMPDの科学」を活用し、業務フロー改革を進める重要性を認識し、「効率を上げる大切さ」、

「同じ仕事量をしながらどのように利益率を高めていくのか」をしっかりと考えていきます。

その点の理解を経営からもみなさんへしっかりと説明をしていきますので、組合からもこれらのことを周知して頂けるとありがたいと思います。

今後、賞与支給表も業界での営業利益水準達成を鑑み、引き上げも考えていきますので、

まずは今期の営業利益目標を達成するために一緒に頑張っていきましょう。

今後もしよろしく願います。

ご不明点・お問い合わせなどありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 田中・鶴見

内線：801-23-911 外線：03-5273-5165